

フォトニクス技術フォーラム
光情報技術研究会
(平成24年度)

ご案内

～フォトニクス情報技術による
グリーン/ライフ・イノベーションへの展開～

平成24年5月 (ver. 1.4)

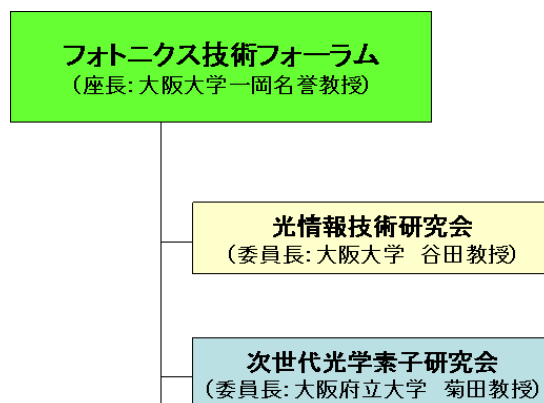
一般財団法人 大阪科学技術センター

【趣旨】

21世紀に入り、少子高齢化の進展、環境・エネルギー問題、食の安全性等、解決すべき大きな課題がクローズアップされ、特に大都市では、高齢化の進展、犯罪の増加、都市基盤設備の老朽化等が著しく、住民が安全・安心・快適に暮らせるまちづくりが求められております。また、近年、デジタルカメラ、携帯電話、DVD、インターネット等のめざましい普及により、ユビキタスネットワーク社会の流れの中で、多種多様な要求に応えるべく、新しい社会システムの構築が進んでおります。

(一財)大阪科学技術センターでは、科学技術の発展と関西産業基盤の強化を目指して、産学官による特定技術領域における情報交流や技術開発等の活動を行ってきました。特に、光画像情報システムの構築を目指して、光材料、デバイス、光情報システムを融合的に取り上げた調査研究活動を20年以上にわたって実施してきました(表1参照)。また、この間、これらの成果をもとにした二つの国家プロジェクト「大阪府地域結集型共同研究事業(テラ光情報基盤技術開発)」および「大阪/和泉エリア都市エリア産学官連携促進事業(ナノ構造フォトニクスとその応用)」も実施し、光情報システム技術、高機能光デバイス技術及び微細加工技術等において数々の成果を挙げてきました。

本フォーラムは、平成17年度から19年度にわたり「マルチアイカメラによる安全・安心・快適な社会の実現」を目指して、新しい画像システムの技術動向、社会ニーズ及び今後わが国が必要とする研究開発の方向性を調査し、光情報技術分野の情報発信拠点としての活動を推進してきた「次世代フォトニクス情報技術フォーラム」の活動をもとに、フォーラム組織・体制を衣替えして拡充・強化し、平成20年度に新たに設置しました。具体的な活動は、本フォーラムの下に分野別の研究会を設けて、より具体的かつプロジェクト志向の産学官連携共同研究体制の構築を目指し、運営します。



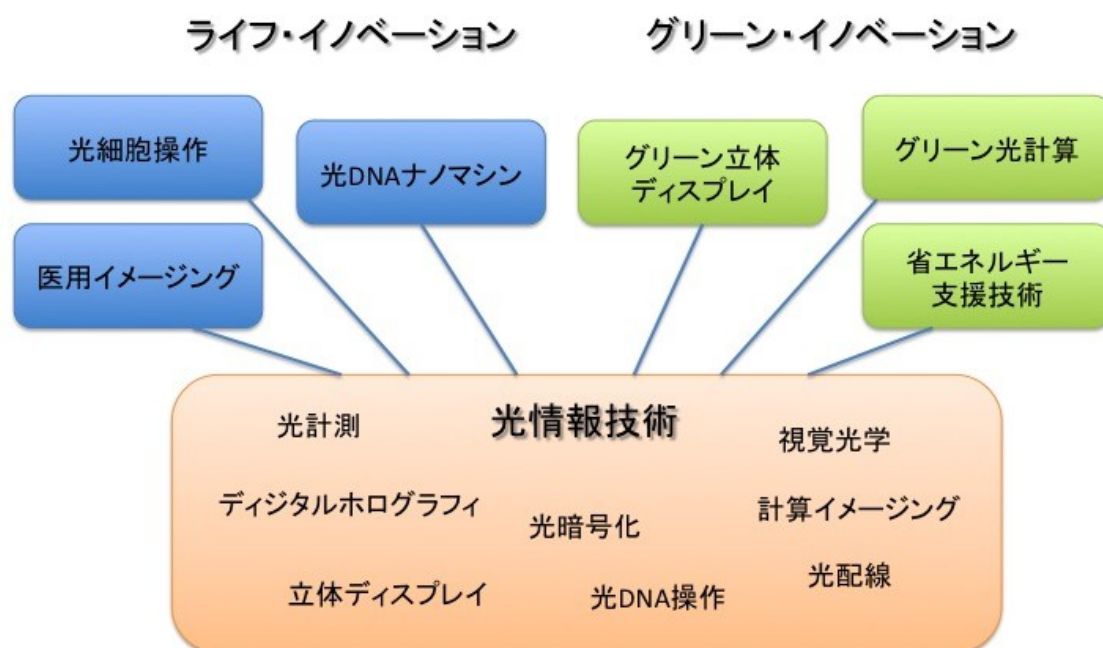
フォトニクス技術フォーラム組織・体制

平成20年度に、「光情報技術研究会」と「次世代光学素子研究会」の2つの研究会を設置し、第1期（平成20年度～21年度）（表2参照）、第2期（平成22年度～23年度）（表3参照）に引き続き、第3期（平成24年度～25年度）の研究会活動を継続致します。

【光情報技術研究会概要】

光情報技術研究会では、時代の要請にマッチした新しい光情報技術の開拓とその実用化をめざした活動を進めます。我が国では、グリーン・イノベーションとライフ・イノベーションの重要性が謳われ、これらの課題に対して、研究者・技術者の参加が求められています。既にいくつかの技術シーズを中心とした研究が進められていますが、両イノベーションに繋がる研究分野や技術は非常に広範囲にわたります。本研究会では、既存の概念にとらわれない新たな視点に基づいた研究課題を探索し、光情報技術の新しい応用分野の開拓と実用化をめざします。具体的な活動として、個別テーマに基づいた講演とパネル討論をペアにして、両イノベーションへの発展の可能性を掘り下げて議論します。さらに、個別の問題解決に役立つ研究者ネットワークを構築し、公的プロジェクトなどの将来計画の策定を進めます。

これらの活動趣旨や研究者ネットワークにご関心のある方は、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。



【活動内容】

(1) 講演・検討会（年4回開催）

グリーン・イノベーション、ライフ・イノベーションに繋がる光情報技術を取り上げ、主要研究者にご講演いただく。その内容を受け、両イノベーションへの発展の可能性について、パネル討論形式で検討する。

(2) 見学会（年1回開催）

光情報技術関連の大学・研究所など

(3) 支援ネットワーク整備

専用 Web ページ、メーリングリスト

【研究会開催予定】

平成24年度の「光情報技術研究会」の活動計画を表に示します。

表 平成24年度 研究会日程（予定）

	日程	開催場所	研究会テーマ（案）
第1回	7月20日	大阪科学技術センター	グリーンオプティクス
第2回	10月	未定	未定（含む、見学会）
第3回	12月	大阪科学技術センター	未定（次世代光学素子研究会共催）
第4回	2月	大阪科学技術センター	生体イメージング

【組織・体制】 ※所属、役職はH24年5月の時点での情報で記載しています。

（フォトニクス技術フォーラム）

座長：一岡 芳樹 大阪大学 名誉教授

副座長：西原 浩 大阪大学 名誉教授

（光情報技術研究会）

委員長：谷田 純 大阪大学 大学院情報科学研究科 情報数理学専攻 教授

学識委員：

栗辻 安浩 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科
電子システム工学部門 准教授

石川 正俊 東京大学 大学院情報理工学系研究科
システム情報学・創造情報学専攻 教授

井上 康志 大阪大学 大学院生命機能研究科 教授

太田 淳 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 教授

小倉 裕介 大阪大学 大学院情報科学研究科 情報数理学専攻 准教授

香川景一郎 静岡大学 電子工学研究所 ナノビジョン研究センター 准教授

川田 善正 静岡大学 工学部 機械工学科 教授

小西 毅 大阪大学 大学院工学研究科 生命先端工学専攻 准教授

篠田 博之 立命館大学 総合理工学院 情報理工学部 知能情報学科 教授

野田 進 京都大学 大学院工学研究科 電子工学専攻 教授

野村 孝徳 和歌山大学 システム工学部 光メカトロニクス学科 教授
早崎 芳夫 宇都宮大学 オプティクス教育研究センター 教授
松岡 克典 (独)産業技術総合研究所 北海道センター 所長
的場 修 神戸大学 大学院システム情報学研究科 システム科学専攻 教授
宮崎 大介 大阪市立大学 大学院工学研究科 電子情報系専攻 准教授
和田 健司 大阪府立大学 大学院工学研究科 電子物理工学分野 准教授

幹 事 :

谷田 純 大阪大学 大学院情報科学研究科 情報数理学専攻 教授
野村 孝徳 和歌山大学 システム工学部 光メカトロニクス学科 教授
宮崎 大介 大阪市立大学 大学院工学研究科 電子情報系専攻 准教授
久保 淳一 ナルックス(株) NBRU RU長
政木 康生 船井電機(株) 開発技術本部 研究開発部 技師長

オブザーバー :

宮田 真人 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 関西支部 事業管理部
産業技術グループ 主査・イノベーションオフィサー

【期 間】

平成24年4月～平成26年3月末

【参加費】

1. 本研究会単独でご入会される場合の参加費.
 - ・企業A (賛助会員) 15万円/年 (非賛助会員 20万円/年)
 - ・企業B 5万円/年
 - ・個人会員 (大学・公的研究機関所属) 1万円/年

2. 次世代光学素子研究会も併せてご入会される場合の参加費.

(最終ページの参加申込書をご利用ください)

- ・企業A (賛助会員) 25万円/年 (非賛助会員 35万円/年)
- ・企業B 7万5千円/年
- ・個人会員 (大学・公的研究機関所属) 1万5千円/年

※ 企業A : 企業B以外、企業B : 従業員約10名以下の企業

※ 賛助会員には随時ご入会 (10万円/年) 頂くことが可能です。

ご入会頂きますと、本研究会含む各種事業への優先的参画、参加費割引、その他、様々な特典をご利用頂けます。

詳細は下記ホームページ、もしくは事務局へお問い合わせください。

<http://www.ostec.or.jp/pln/mev.html>

【事務局】

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
(一財)大阪科学技術センター 担当 技術振興部 片山、川崎
TEL : 06-6443-5322, FAX : 06-6443-5319
E-mail : katayama@ostec.or.jp, kawasaki@ostec.or.jp
ホームページ : <http://www.ostec-tec.info/02/>

表1 大阪科学技術センターにおける光情報システム研究活動のあゆみ

年 度	研究会の名称 (サブタイトル)	活動内容	プロジェクト提案、 運営 等
1986 ～1988	光材料開発調査委員会 (高性能画像光学システム の確立)	○調査研究 ・光材料の動向 ・ニーズ探索 ・キーデバイス	
1988 ～1992	高機能光デバイス研究会 (光コンピューティング システムの将来を探る)	○共同試作実験 ・光情報システム ・光デバイス ○トップデータ収集	
1992 ～1996	知的光情報システム・デ バイス研究会／知的光ビ ジョン研究会 (知的視覚情報システム 実現のためのフィージビ リティスタディ)	○技術マップの作成 ○新光情報システムの 提案(特許出願) ○可能性調査	共同研究提案書作成 「視覚機能のモデル 化とビジョンコンピ ュータの研究」
1996 ～1997	先端光ビジョン研究会 (ハイパービジョンシス テムの研究)	○共同研究プロジェク ト実現のための調査 ・研究テーマ ・研究開発体制	地域結集型共同研究 事業原案の作成→大 阪府に提案
1998 ～2002	テラ光情報技術研究会 (超高速大容量光情報シ ステムの基盤技術開発)	○共同研究プロジェク トの支援 ・関連技術調査 ・技術交流・普及	大阪府地域結集型共 同研究事業「テラ光 情報基盤技術開発」 の実施
2003 ～2007	テラ光情報技術フォーラ ム／次世代フォトニクス 情報技術フォーラム(マ ルチアイカメラによる安 全・安心・快適な社会の 実現)	○関連技術調査 ・先端技術の動向 ・次世代の方向性 ○共同研究プロジェク トの支援 ○共同研究成果の技術 移転 ・試作品の提供 ・試作共同研究	都市エリア産学官連 携促進事業(大阪／ 和泉エリア)「ナノ構 造フォトニクスとそ の応用」の実施

表2 フォトニクス技術フォーラム 光情報技術研究会活動実績（第1期）

平成20年度

開催回 年.月.日	内 容
<p>第1回 20.7.25</p>	<p>1. 平成20年度の活動について 委員長：大阪大学 大学院情報科学研究科 教授 谷田 純氏</p> <p>2. 講演「複眼カメラとその拡がり」 大阪大学 大学院情報科学研究科 教授 谷田 純氏</p> <p>3. 講演「複眼カメラのプロトタイプとその応用」 船井電機(株) 開発技術本部研究開発部 主任技師 豊田 孝氏</p> <p>4. 今後の活動予定について 事務局</p>
<p>第2回 20.10.22</p>	<p>1. 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「3次元ディスプレイの基礎と最近の進展」 大阪市立大学 大学院工学研究科 電子情報系専攻 准教授 宮崎大介氏</p> <p>3. 講演「GRIN レンズアレイによるインテグラル3Dイメージング」 日本放送協会 放送技術研究所 研究主幹 岡野文男氏</p> <p>4. 総合討論</p>
<p>(合同研究会) 第3回 20.12.12</p>	<p>1. 事務局連絡、フォーラム座長挨拶 (座長：光情報技術研究会 谷田委員長)</p> <p>2. 講演「ファイバードレーティング視覚センサを用いた呼吸運動モニタリング」 慶應義塾大学 理工学部 教授 中島真人氏 (座長：次世代光学素子研究会 菊田委員長)</p> <p>3. 講演「赤外線カメラの開発と車載応用」 日産自動車(株) 総合研究所社会・フロンティア研究所 研究員 太田最実氏</p> <p>4. 講演「赤外線アレイセンサ」 立命館大学 理工学部 教授 木股雅章氏</p> <p>5. 総合討論</p> <p>6. 研究会委員長挨拶、事務局連絡</p>
<p>第4回 21.2.12</p>	<p>1. 事務局事務説明、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「光セキュリティ概論」 和歌山大学 システム工学部 准教授 野村孝徳氏</p>

	<p>3. 講演「生体情報を利用したセキュリティ技術」 東京工業大学 像情報工学研究施設 助教 鈴木裕之氏</p> <p>4. 講演「光スマートカードによる個人認証・情報記録」 神戸大学 工学研究科情報知能学専攻 准教授 的場 修氏</p> <p>5. 次年度活動予定（谷田委員長、事務局）</p>
--	---

平成21年度

開催回 年.月.日	内 容
第1回 21.7.17	<p>1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「3D表示装置の最近の進展について ～光学的&視覚的アプローチの間～」 徳島大学 工学部光応用工学科 教授 陶山史朗氏</p> <p>3. 講演「3Dディスプレイ用光学フィルターと3D液晶テレビ」 株式会社 有沢製作所 3D技術部 統括 葭原義弘氏</p> <p>4. 講演「超臨場感コミュニケーション」 (独) 情報通信研究機構 けいはんな研究所 所長 榎並和雅氏</p> <p>5. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>6. 交流会</p>
第2回 21.10.29	<p>1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演：「視覚研究とその応用実例」 立命館大学 情報理工学部知能情報学科 教授 篠田博之氏</p> <p>3. 講演：「織物の質感表現と可視触化」 立命館大学 情報理工学部知能情報学科 教授 田中弘美氏</p> <p>4. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>5. 見学： 田中研究室 (ハプティックビジョン研究室) 篠田研究室 (ヒューマンビジョン研究室)</p> <p>6. 交流会</p>
(合同研究会) 第3回 21.11.30	<p>1. (開会) 事務局連絡、フォーラム座長挨拶 (研究会委員長挨拶) (座長：次世代光学素子研究会 菊田委員長)</p> <p>2. 講演「バイオセンサの最新動向」 兵庫県立大学 大学院 物質理学研究科 教授 水谷文雄氏</p> <p>3. 講演「表面プラズモンバイオセンサー」 東京工業大学 大学院 総合理工学研究科 教授 梶川浩太郎氏</p>

	<p>(座長：光情報技術研究会 谷田委員長)</p> <p>4. 講演「ナノバイオフィotonics」 大阪大学 大学院 生命機能研究科 教授 井上康志氏</p> <p>5. (閉会) 研究会委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>6. 交流会</p>
<p>第4回 22.2.10</p>	<p>1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「離散最適化と画像解析への応用」 和歌山大学 システム工学部 情報通信システム学科 教授 和田俊和氏</p> <p>3. 講演「3Dデジタルカメラシステム」 富士フイルム(株) R&D 統括本部 電子映像商品開発センター 技術担当部長 玉山 宏氏</p> <p>4. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>5. 交流会</p>

表3 フォトニクス技術フォーラム 光情報技術研究会活動実績 (第2期)

平成22年度

開催回 年.月.日	内 容
<p>第1回 22.7.2</p>	<p>1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「高速画像処理とその応用」 東京大学 情報理工学系研究科 システム情報学専攻・創造情報学専攻 教授 石川正俊氏</p> <p>3. 講演「文書鑑定における光学的特性解析」 科学警察研究所 法科学第四部 情報科学第二研究室 主任研究官 赤尾佳則氏</p> <p>4. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>5. 交流会</p>
<p>第2回 22.10.15</p>	<p>1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「画像からの人間計測技術」 徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 情報ソリューション部門 教授 寺田賢治氏</p> <p>3. 講演：「視野制御によるディスプレイ新技術」 徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 講師 山本裕紹氏</p>

	<p>4. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>5. 見学： 寺田研究室 (高度情報化基盤センター棟) 光計算工学実験室 A (光応用棟) 光計算工学実験室 D (エコ棟)</p> <p>6. 交流会</p>
<p>(合同研究会) 第3回 22.12.7</p>	<p>1. (開会) 事務局連絡、フォーラム座長挨拶 (研究会委員長挨拶) (座長：光情報技術研究会 谷田委員長)</p> <p>2. 基調講演「ナノフォトニクス の原理と技術の現状」 東京大学 大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 教授 大津元一氏</p> <p>3. 講演「ナノフォトニクスに基づく階層型ナノ光情報システム」 東京大学 大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 特任助教 堅 直也氏 (座長：次世代光学素子研究会 菊田委員長)</p> <p>4. 講演「フォノン援用過程を用いた発光とパルス計測応用」 浜松ホトニクス(株) 中央研究所 材料研究室 藤原弘康氏</p> <p>5. (閉会) 研究会委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>6. 交流会</p>
<p>第4回 23.2.10</p>	<p>1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶</p> <p>2. 講演「波面コード化法による被写界深度制御」 早稲田大学 先進理工学部 応用物理学科 教授 小松進一氏</p> <p>3. 講演「被写界深度を拡大するレンズと信号処理の融合」 (株)東芝セミコンダクター社 アナログ・イメージング IC 事業部 イメージセンサー技術部 主務 江川佳孝氏</p> <p>4. 講演「オープンイノベーション時代の SoC(System On Chip)技術」 (副題：光情報技術と超並列コンピューティングの融合) ルネサス エレクトロニクス(株) 技術開発本部システムコア開発統括部 IP 開発部新機能 IP 開発課 課長 野田英行氏</p> <p>5. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡</p> <p>6. 交流会</p>

平成23年度

開催回 年.月.日	内 容
<p>第1回 22.7.22</p>	<p>【テーマ】 デジタルオプティクスの産業応用</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶 2. 講演「並列位相シフトデジタルホログラフィとその高速度動画イメージング応用」 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 電子システム工学部門 准教授 栗辻保浩氏 3. 講演「デジタルホログラフィの工業計測への応用」 島根大学 総合理工学部 電子制御システム工学科 准教授 横田正幸氏 4. 講演「GPU を用いたリアルタイム三次元計測」 埼玉大学 理工学研究科 数理電子情報部門 准教授 吉川宣一氏 5. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡 6. 交流会
<p>第2回 22.10.28</p>	<p>【テーマ】 裸眼立体映像技術と多感覚情報による臨場感認知メカニズム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶 2. 講演「多感覚情報の認知・脳機能メカニズムと臨場感評価技術」 (独)情報通信研究機構 (NICT) ユニバーサルコミュニケーション研究所 多感覚・評価研究室 室長 安藤広志氏 3. 講演：「最新の裸眼立体映像技術」 (独)情報通信研究機構 (NICT) ユニバーサルコミュニケーション研究所 超臨場感映像研究室 副室長 河北真宏氏 4. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡 5. 見学会： NICT における立体映像関連研究施設 200 インチ裸眼立体表示、立体視の心理評価、脳計測 テーブルトップ型立体、g-cubic、空中映像、 多感覚インタラクション、等 6. 交流会

<p>(合同研究会) 第3回 22.12.16</p>	<p>“<u>公開シンポジウム</u> –テラ光情報基盤技術の拡がり–”</p> <p>1. (開会) 事務局</p> <p>2. 【第一部：講演】</p> <p>(司会進行) 次世代光学素子研究会・副委員長 京都工芸繊維大学 大学院 工芸科学研究科 電子システム工学部門 教授 裏 升吾 氏</p> <p>①<u>イントロダクション</u>： 「光画像情報システム –いままで、いま、これから–」 フォトニクス技術フォーラム・座長 大阪大学 名誉教授 一岡芳樹 氏</p> <p>②<u>講演 1</u>： 「複眼撮像システム：イメージングイノベーションをめざして」 光情報技術研究会・委員長 大阪大学 大学院 情報科学研究科 情報数理学専攻 教授 谷田 純 氏</p> <p>③<u>講演 2</u>： 「微細構造をもつ光学素子：これまでの10年，今後の10年」 次世代光学素子研究会・委員長 大阪府立大学 大学院 工学研究科 機械系専攻 教授 菊田久雄 氏</p> <p>④<u>講演 3</u>： 「ガラス成形によるナノ構造光学デバイスの開発 –産学官連携を通して–」 パナソニック(株) A V Cデバイス開発センター 主幹技師 田中康弘 氏</p> <p>⑤<u>研究会ご案内</u>： 光情報技術研究会・委員長、次世代光学素子研究会・委員長</p> <p>3. 【第二部：ポスターセッション】</p> <p>《学・官出展》</p> <p><u>(No. 01)</u> 「ベクトル回折光学：解析の工夫と応用例」 ○市川裕之 氏 (愛媛大学大学院 理工学研究科 電子情報工学専攻 准教授)</p> <p><u>(No. 02)</u> 「複眼撮像システムによる三次元計測と体積表示システム」 ○宮崎大介 氏 (大阪市立大学大学院 工学研究科 電子情報系専攻 准教授)</p>
-------------------------------------	---

(No. 03) 「非線形光ファイバと分光器を用いた超短光パルス時間波形の計測」

○小西 毅 氏 (大阪大学大学院 工学研究科 生命先端工学専攻 准教授)

(No. 04) 「複眼撮像システム TOMB O」

○中村友哉 氏 (大阪大学大学院 情報科学研究科 博士前期課程)

谷田 純 氏 (大阪大学大学院 情報科学研究科 教授)

(No. 05) 「複眼光学系を利用した次世代内視鏡の開発」

○山田憲嗣 氏 (大阪大学 医学系研究科 特任准教授)

(No. 06) 「シーズとしてのナノインプリント

ー多様な機能性デバイスの作製へ向けてー」

○平井義彦 氏 (大阪府立大学大学院 工学研究科 電気・情報系専攻 教授)

(No. 07) 「球面波に基づく紫外線干渉露光システムによる凹曲線上への等周期パターンニング」

水谷彰夫 氏 (大阪府立大学 工学研究科 機械系専攻 助教)

○菊田久雄 氏 (大阪府立大学 工学研究科 機械系専攻 教授)

(No. 08) 「利得変調半導体レーザーのピコ秒時間ゲート特性とその光計測への応用」

○和田健司 氏 (大阪府立大学 工学研究科 電子物理工学分野 准教授)

(No. 09) 「高速度 3 次元動画像計測技術

ー並列位相シフトデジタルホログラフイー」

○粟辻安浩 氏 (京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科

電子システム工学部門 准教授)

(No. 10) 「高密度光導波路配線用導波路埋め込み微小ミラーの作製」

○井上純一 氏 (京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科

設計工学専攻 博士後期課程)

裏 升吾 氏 (京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科

電子システム工学部門 教授)

(No. 11) 「LEDの空中結像による3Dサイネージ」

○山本裕紹 氏 (徳島大学 工学部 光応用工学科 講師)

(No. 12) 「誘導結合プラズマ支援型多重磁極マグネトロンスパッタ法により紙上へ作製したCu 薄膜の基板バイポーラ電圧依存性」

○豊田 宏 氏 (広島工業大学 工学部 電子情報工学科 准教授)

森重史也 氏, 大谷和輝 氏, 平野意峰 氏, 川畑敬志 氏, 岡本圭司 氏
(広島工業大学 工学部 電子情報工学科)

(No. 13) 「情報フォトニクス研究室紹介」

○野村孝徳 氏 (和歌山大学 システム工学部 光メカトロニクス学科 教授)

(No. 14) 「高出力レーザ加工用回折光学素子の開発」

○萩野秀樹 氏 (大阪府立産業技術総合研究所 機械金属部 主任研究員)

(No. 15) 「ガラスインプリントによるサブ波長光学素子の作製」

○金高健二 氏 ((独)産業技術総合研究所 ユビキタスエネルギー研究部門
光波制御デバイスグループ 主任研究員)

(No. 16) 「大面積ナノ構造体による光学デバイス」

○栗原一真 氏 ((独)産業技術総合研究所 集積マイクロシステム研究
センター 主任研究員)

《企業出展》

(No. 17) 「テラヘルツ近接場顕微鏡の開発」

○土井厚志 氏 (オリンパス株式会社)

(No. 18) 「有機EL用光取り出し効率向上基板の開発」

○八木弾生 氏 (株式会社サムスン横浜研究所)

(No. 19) 「シリコンプラットフォームを用いたハイブリッド集積可視光
レーザーモジュール」

○深谷新平 氏, 依田 薫 氏, 野崎孝明 氏, 井出昌史 氏
(シチズンホールディングス株式会社)

(No. 20) 「三次元入力を可能にした3Dセンサーボード」

○吉田勝弘 氏, 山本武史 氏 (ゼネラル株式会社)

(No. 21) 「UVナノインプリントのLED高輝度化プロセスへの応用」

○田代貴晴 氏, 大川貴史 氏, 西原浩巳 氏, 後藤博史 氏
(東芝機械株式会社)

(No. 22) 「微細構造光学素子, 光学モジュール」

○山本和也 氏, 岡野正登 氏, 藤村佳代子 氏, 久保淳一 氏
(ナルックス株式会社)

(No. 23) 「ニコンにおける深紫外固体レーザーの紹介」

○尾下善紀 氏 (株式会社ニコン))

(No. 24) 「回折光学素子(DOE)の高性能化の研究」

○塩野照弘 氏 (パナソニック株式会社)

(No. 25) 「ガラス成形によるレンズへの反射防止構造の開発」

○山田和宏 氏, 田村隆正 氏, 梅谷 誠 氏, 田中康弘 氏
(パナソニック株式会社)

4. (閉会) 事務局

<p>第4回 24.2.10</p>	<p>【テーマ】安全・安心の光学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (開会) 事務局連絡、委員長挨拶 2. 講演「セキュアライフ・エレクトロニクス –痛みの分かる材料・構造の為の光ファイバ神経網技術–」 東京大学大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 教授 保立和夫 氏 3. 講演「安全・安心を支える高速映像制御技術」 東京大学大学院 情報理工学系研究科 システム情報学専攻 講師 奥 寛雅 氏 4. 講演「セキュリティーカメラ」 ナルックス株式会社 New Business Research Unit RU長 久保淳一 氏 5. (閉会) 委員長挨拶、事務局連絡 6. 交流会
------------------------	---

FAX to 06-6443-5319

(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 片山・川崎宛

フォトニクス技術フォーラム

「光情報技術研究会」参加申込書

平成 年 月 日

1. 会社(機関)名	
2. 登録委員 (正)	[氏名]
	[所属役職]
	[住所]〒
	[連絡先] TEL. FAX. E-mail:
(副)	[氏名]
	[所属・役職]
	[住所]〒
	[連絡先] TEL. FAX. E-mail:
3. 申込区分	1. 企業A (賛助会員) 金150,000円 (消費税込) /年 2. 企業A (非賛助会員) 金200,000円 (消費税込) /年 3. 企業B 金50,000円 (消費税込) /年 企業A: 企業B以外、 企業B: 従業員約10名以下の企業
支払い方法	A. 一括払い B. 分割払い(回)
4. 請求書 送付先 住所	〒
所属	
氏名	
TEL・FAX	

※ご連絡いただいた個人情報は、本研究会のご案内及び当財団の関連する講演会等のご案内以外の目的で利用することはありません。

※事務手続き簡素化のため、次年度以降は特にお申し出の無い限り、継続参加の取り扱いとさせていただきます。

FAX to 06-6443-5319

(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 片山・川崎宛

フォトニクス技術フォーラム

「光情報技術研究会・次世代光学素子研究会」参加申込書

平成 年 月 日

1. 会社(機関)名	
2. 登録委員 (正)	[氏 名]
	[所属・役職]
	[住 所]〒
	[連絡先] TEL. FAX. E-mail:
(副)	[氏 名]
	[所属・役職]
	[住 所]〒
	[連絡先] TEL. FAX. E-mail:
3. 申込区分	1. 企業A (賛助会員) 金250,000円 (消費税込) /年 2. 企業A (非賛助会員) 金350,000円 (消費税込) /年 3. 企業B 金75,000円 (消費税込) /年 4. 個人会員 金15,000円 (消費税込) /年 企業A: 企業B以外、 企業B: 従業員約10名以下の企業
支払い方法	A. 一括払い B. 分割払い(回)
4. 請求書 送付先 住 所	〒
所 属	
氏 名	
TEL・FAX	

※ご連絡いただいた個人情報、本研究会のご案内及び当財団の関連する講演会等のご案内以外の目的で利用することはいたしません。

※事務手続き簡素化のため、次年度以降は特にお申し出の無い限り、継続参加の取り扱いとさせていただきます。